

# 令和4年11月：安全管理目標

## ◎構造上の特性に応じた運転

- トラックはたくさんの死角が存在しますので、乗用車感覚で運転せずミラーと目視を必ず行い、状況を確認しながら乗務しましょう。
- 社内駐車場でのバック事故が多発しています。ミラーやバックモニターを過信せず、下車する等目視にて必ず確認をおこなってください。

## ◎労災事故の防止

- 運転中や荷積・荷降ろし等作業時は、安全面に充分配慮したうえで、運転や作業をおこなってください。
- 格納ゲート付トラックを使用して、バースにトラックを接車する際は、格納ゲートは使用せずコンパネを使用して積込作業をおこなってください。